

JFA 第 13 回全日本 U-18 フットサル選手権大会滋賀県大会実施要項

1. 名称

JFA 第 13 回 全日本 U-18 フットサル選手権大会 滋賀県大会

2. 主催

(公社) 滋賀県サッカー協会 フットサル委員会

3. 主管

(公社) 滋賀県サッカー協会 フットサル委員会

(公社) 滋賀県サッカー協会 2 種委員会

4. 期日

2026 年 6 月 7 日 (日) 9 時 30 分から

5. 会場

能登川アリーナ (東近江市)

6. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「本協会」とする。)に「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること (準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 2 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル 3 種」年代のみとし、「フットサル 2 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 前項のチームに所属する 2008 年 4 月 2 日以降、2014 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること (準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。』

- ② 前項のチームに所属する 2008 年 4 月 2 日以降、2014 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

④ 高体連加盟チーム、および学校教育法第 72 条の特別支援学校、第 115 条の高専、第 124 条の専修学校、第 134 条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規程に準じる。

(3) 各府県大会をとおして、選手は、他のチームで参加していないこと。

所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。

(5) 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、顔の認識がはっきりできるものであること。

不携帯の場合は、当該試合への出場を認めないことがある。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

9. 参加チームとその数

参加申し込み : 「J F A 第 1 3 回全日本 U-18 フットサル選手権大会滋賀県大会参加申込書」を、(公社) 滋賀県サッカー協会事務所に 5 月 6 日 (水) までに送付すること。

(公社) 滋賀県サッカー協会事務所に E-Mail で送ること。

(アドレス : shigafa@oregano.ocn.ne.jp)

〒524-0212 滋賀県守山市服部町2439番地

野洲川歴史公園サッカー場内 フットサル委員会まで

TEL 077-585-0982

参加チームは最大 12 チームとする。

10. 競技形式

① 試合形式は、参加チーム数によって決定する。なお、以下にリーグ戦方式の勝ち上がりについて示しておく。ただし、リーグ戦方式で行うか、トーナメント方式で行うかは、申し込み締切日にて、フットサル委員会にて決定し、参加チームに連絡する。

② 勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、グループリーグの勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。

(1) 当該チーム間の対戦成績

(2) 当該チーム間の得失点差

(3) 当該チーム間の総得点数

(4) グループ内での総得失点差

(5) グループ内での総得点数

(6) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム

1) イエローカード 1 枚 1 ポイント

2) イエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント

3) レッドカード 1 枚 3 ポイント

4) イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント

(7) 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

11. 競技会規定

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

ピッチサイズ：原則として 40m×20m

- ① 使用球：フットサル用ボール
- ② 競技者の数
 - (1) 交代要員の数：9名以内
 - (2) ベンチに入ることができる人数：12名以内（交代要員9名以内、役員3名以内）
- ③ 競技者の用具
 - (1) シューズ：靴底は接地面が飴色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする。（ベンチ入りの役員も同様とする。）
 - ※ ノーマーキングと表示が当ても、接地面に、ワンポイントなど着色のあるソールのシューズは使用できない。
 - (2) すね当て：着用のこと
 - (3) ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。また、競技者とビブスの手渡しで交代を行う。
- ④ 試合時間（変更することがある。）
 - (1) 24分間（前後半各12分間）のランニングタイム
 - (2) ハーフタイムのインターバル：5分間、
- ⑤ 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ⑥ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- ⑦ その他、本大会の懲戒罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。

12. ユニフォーム

- ① ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォーム（計4枚）を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも）。
- ② フィールド競技者が、ゴールキーパーと入れ替わる場合、競技者が着用するゴールキーパーのジャージには、その競技者自身の背番号をつける。
- ③ チームのユニフォームうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない
- ④ シャツの前面、背面に大会登録票に登録した選手番号を付けること。
ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。FPは1番を付けることは出来ない。
- ⑥ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑦ ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑧ その他の事項については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

14. 参加料

1チーム 3,000円 (当日、徴収する。)

15. 表彰

上位チームには、表彰状を授与する。

優勝チームは、JFA第13回全日本U-18フットサル選手権大会関西大会の出場権が与えられる。

関西大会日時場所：2026年6月28日(日)千島体育館(大阪府大阪市)

16. 組合せ

組み合わせ抽選については、当日開会式前に抽選を行う。

17. 傷害補償

不慮の事故に備え、各チーム必ずチームの責任において傷害保険に加入すること。

18. その他

- ① 各試合の15分前には、メンバー表を本部に提出し、次の両チームは、ピッチ脇に集まっておくこと。マッチコーディネーションミーティングは、原則行わないので、両チームでユニフォームの色を話し合っておくこと。
- ② 各チームは大会役員および関係者の指示に必ず従うこと。
- ③ 体育館内では、一切飲食ができない。(観客席においても飲食できない。ただし、熱中症対策などでの水分補給は、可能とする。)
- ④ ごみ等は、必ず持ち帰ることとする。